

港区の先生を目指そう！



「港区学校教育推進計画」における「目指すべき子どもの姿」

「夢と生きがいを持ち、自ら学び、考え、行動し、未来を創造する子ども」

基本目標

- 1 「徳」「知」「体」を育む学びの推進
- 2 未来を切り拓いて生き抜く力の育成
- 3 地域社会と連携した教育の推進
- 4 学びを支える教育環境の充実



学校の概要

幼稚園	12園（専任園長園10園・1園休園）
小学校	15校
中学校	6校
小中一貫教育校	4校（お台場学園、白金の丘学園、赤坂学園及び御成門学園）

- ・小学校（隣接学区限定）、中学校（区内全域）で学校希望選択制を実施
- ・3学期制（夏季休業期間中に学校閉校期間を設定）
- ・特別支援学級を以下の学校に設置しているほか、全校で特別支援教室を実施
固定：知的障害（赤羽小学校、高輪台小学校、港南小学校、本村小学校、青山小学校及び港陽小学校並びに港南中学校、六本木中学校、青山中学校、高松中学校及び港陽中学校）、情緒障害（赤坂小学校、赤坂中学校）
通級：言語障害・聴覚障害（御成門小学校）、聴覚障害（御成門中学校）
- ・外国人児童・生徒に対する教育の充実のため、日本語学級（筈小学校及び麻布小学校並びに六本木中学校）及び国際学級（東町小学校及び南山小学校）を設置

港区の充実した教育環境

- ・英語のコミュニケーション能力を高めるため、全校にNTを常駐させ、小学校国際科（全学年で週2時間）及び中学校英語科国際（全学年で週1時間）の授業を実施、全区立幼稚園に幼稚園NTを派遣
- ・港区立みなと科学館、港区立郷土歴史館等の教育資源を活用し、充実した体験学習を展開
- ・人工芝のグラウンド（小学校13校、中学校1校、小中一貫教育校3校）や屋内プール（小学校4校、中学校3校、小中一貫教育校4校）を設置
- ・1人1台のタブレット端末を使用しても動画を同時再生することが可能な無線LAN高速大容量のネットワークを整備し、協働的な学習を可能とするクラウドの利用を推進
- ・港法曹会に委託し、学校に対する要求、苦情等への対応方法について指導助言を受けるほか、保護者との面談に担当弁護士が同席する学校法律相談制度を実施
- ・小学校1年生で児童数が20名を超える学級や各小・中学校で学力向上を目的とするコース別指導を行う学校に区費講師を配置
- ・小学校全校の高学年に区費講師を配置し、教科担任制を実施
- ・業務委託により、中学校全校の全部活動に部活動指導員を配置
- ・ICT機器操作の支援、教材作成等の支援を目的として、ICT支援員を派遣
- ・指導力が極めて高い教員に対して、区独自に表彰する「港区教員マイスター」制度を実施

港区が求めている人材

以下の教育施策に力を発揮し、授業力の向上に積極的に取り組む先生を募集します。

国際人育成

- ・英語教育・国際理解教育に興味・関心が高く、意欲をもって授業改善に取り組む教員
- ・英語によるコミュニケーション能力育成に重点をおき、NTを活用した授業展開について実績のある教員

小中一貫教育の推進

- ・小・中学校の接続に関わる課題解決に意欲をもち、義務教育9年間を見通した教育を積極的に推進できる教員
- ・新たな学校制度への対応等の課題に対し、柔軟な発想をもって学校経営を支援するミドルリーダーとなる教員

外国人児童・生徒に対する教育の充実

- ・国際理解教育に興味・関心が高く、外国人児童・生徒を積極的に支援できる教員
- ・外国人児童・生徒への日本語指導・教科指導の専門性が高く、向上心のある教員

ICT教育の推進

- ・ICT教育に関する研究実績があり、デジタル教科書、電子黒板、タブレットパソコン等を活用し、児童・生徒の学習意欲を高め、主体的・対話的な深い学びの実現に意欲のある教員

理数教育の推進

- ・理数教育に関わる教材開発・指導法改善の実績があり、探究型の学習過程を重視した授業を展開できる、算数、数学又は理科の学力向上について意欲が高い教員

特別支援教育の充実

- ・特別支援教育に関する高い専門性を有し、個別指導計画に基づき、個々のニーズに応じた教育を推進できる教員
- ・特別支援教育コーディネーターとしての経験を有し、担任、学習支援員等と連携を図ることができる教員

港区教育委員会事務局学校教育部教育人事企画課